

中性緩衝ホルマリン水10・20

Formalin Neutral Buffer Water 10・20

病理組織の固定液は多種類ありますが、ホルマリン水は使用法が簡便で、浸透性、固定効果が優れていることから最も広く使用されています。中性緩衝ホルマリン水10・20は日本薬局方ホルマリンをそれぞれ10vol%又は20vol%含有し、リン酸塩を添加した製剤で、院内製剤業務の手間を省くことができます。



■ 特性

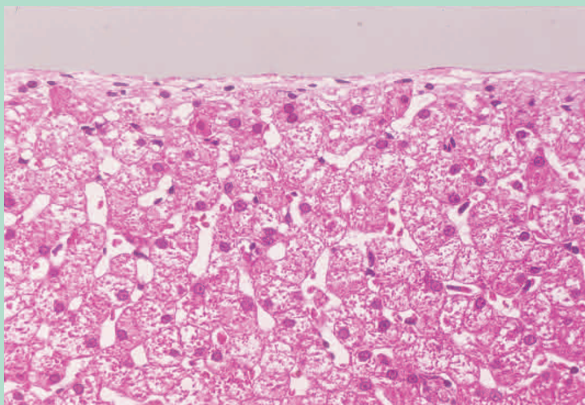
1. ホルマリン水は多種類の臓器及び染色法への適用が可能です。
2. 中性緩衝ホルマリン水は、通常のホルマリン水と比べて、ギ酸の生成による組織障害や脂質類の変性がなく、ホルマリン色素の沈着もほとんどありません。
3. 中性緩衝ホルマリン水20は、中性緩衝ホルマリン水10と比べて、固定効果がよく、より実用的です。
4. 5Lは折りたたみが容易な角型減容ボトルを採用していますので、使用後のゴミを減らし、廃棄処理コストが削減できます。
5. 5L、20Lは小出しに便利なスクリュウコック付です。

減容ボトル採用によりゴミ削減

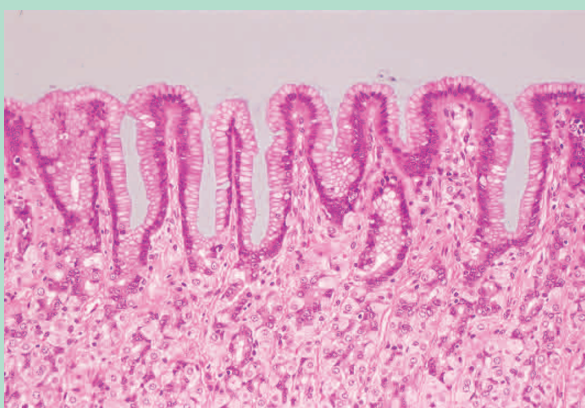


組織固定・染色試験結果 (ピーグル犬、ヘマトキシリン・エオジン染色)

1. 中性緩衝ホルマリン水 10

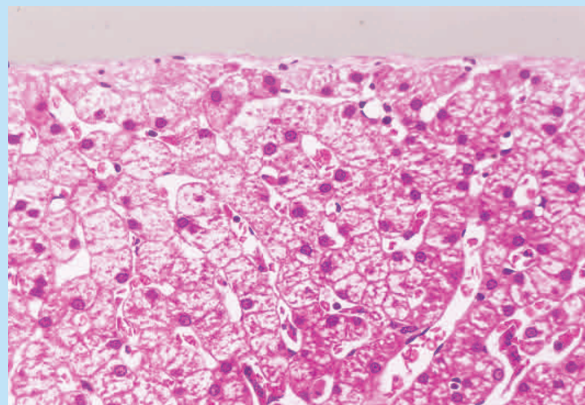


肝臓 × 40

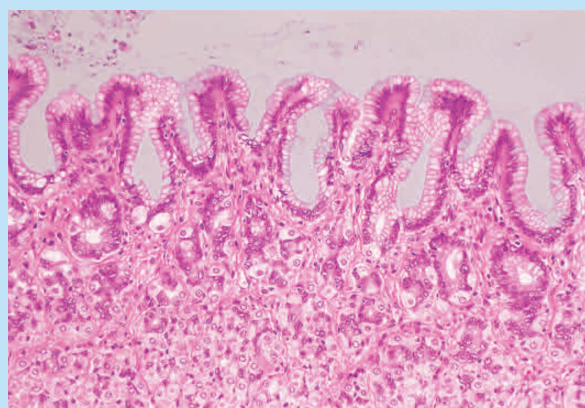


胃 × 20

2. 中性緩衝ホルマリン水 20



肝臓 × 40



胃 × 20

いずれも、細胞・組織構造は保持され、染色性は良好であった。

中性緩衝ホルマリン水 10・20の INFORMATION

商品名	和名	中性緩衝ホルマリン水 10	中性緩衝ホルマリン水 20
	洋名	Formalin Neutral Buffer Water 10	Formalin Neutral Buffer Water 20
製造販売元		健栄製薬株式会社	
品名		病理組織保存固定液	
規制区分		医薬用外劇物	
販売開始年月		1999年7月	
成分・性状	<成分>	100 mL中 ホルマリン (ホルムアルデヒド 35.0 ~ 38.0%) リン酸二水素ナトリウム 0.4 g 無水リン酸一水素ナトリウム 0.65 g 精製水 適量 [ホルムアルデヒド 3.9%、メタノール 0.8%含有]	100 mL中 ホルマリン (ホルムアルデヒド 35.0 ~ 38.0%) リン酸二水素ナトリウム 0.4 g 無水リン酸一水素ナトリウム 0.65 g 精製水 適量 [ホルムアルデヒド 7.8%、メタノール 1.6%含有]
	<性状>	無色透明の液で、わずかにホルムアルデヒドのにおいがある。pH：約 7	
危険			
危険有害性情報		<ul style="list-style-type: none"> ● 飲み込むと有害 ● 皮膚に接触すると有毒 ● 吸入すると生命に危険 ● 皮膚刺激 ● 強い眼刺激 ● 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ ● アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ● 遺伝性疾患のおそれの疑い ● 発がんのおそれ ● 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ● 神経系、呼吸器、視覚器、全身毒性の障害 ● 長期又は反復ばく露による呼吸器、中枢神経系、視覚器の障害 ● 水生生物に毒性 	
労働安全衛生法に基づく表示		<ul style="list-style-type: none"> ● 注意事項 1. 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。 2. 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。 3. 取扱い中は、必要に応じ防毒マスク又はホースマスク、保護手袋等を着用してください。 4. 取扱い後は、手洗いを十分行ってください。 5. 眼、皮膚に付着した場合は、速やかに多量の水で十分洗ってください。 6. 一定の場所を定めて貯蔵してください。 	
注意		● 試験研究用以外には使用しないでください。● 廃棄の方法は毒物及び劇物取締法第15条の2に従ってください。	
包装		500mL、5 L、20L	500mL、5 L、20L